



第48回(2021年度) 地域安全学会研究発表会(春季)

プログラムとオンライン参加マニュアル

2021. 5.21 (金)

オンライン開催 (Zoom)

※ 要事前参加登録 →p.4【参加登録】



地域安全学会
Institute of Social Safety Science

目 次

日 程	2
Zoomミーティング参加方法ガイド	3
開催方法の概要	3
事前準備	3
参加登録	4
当日の参加方法	5
メインセッション・ブレイクアウトルーム間の移動方法	6
発表時の画面共有の手順	7
質問・コメントの手順	8
一般論文発表会プログラム	9
タイムテーブル	9
Aセッション発表論文	10
Bセッション発表論文	11
Cセッション発表論文	12
謝 辞	13

日 程

2021年 5月21日(金)

9:45 参加受付開始

10:00 ワークショップ「鳥取の防災」 【メインセッション】 司会：梅本通孝(筑波大学)
趣旨説明 春季大会実行委員長 梅本通孝(筑波大学)
米子市の防災の取り組み 米子市 総務部防災安全課危機管理室 田中崇詞
鳥取県の防災対策(自然災害) 鳥取県 危機管理局危機管理政策課 原 耕平
鳥取県の原子力防災対策 鳥取県 危機管理局原子力安全対策課 木本達也

12:20 開会式 【メインセッション】 司会：市古太郎(東京都立大学)
開会挨拶 地域安全学会 会長 村尾 修(東北大学)
2020年度年間優秀論文賞・論文奨励賞表彰式 表彰委員長 池田浩敬(常葉大学)
Zoom開催における発表要領の説明 春季大会実行委員 小山真紀(岐阜大学)

13:00 一般論文発表会 (各ブレイクアウトルーム)

	【Aセッション】	【Bセッション】	【Cセッション】
13:00	第Ⅰ部	第Ⅰ部	第Ⅰ部
14:10	第Ⅱ部	第Ⅱ部	第Ⅱ部
15:30	第Ⅲ部	第Ⅲ部	第Ⅲ部

16:45 閉会式 【メインセッション】 司会：越村俊一(東北大学)
講評 地域安全学会 副会長 田中 聡(常葉大学)
閉会挨拶 地域安全学会 副会長 能島暢呂(岐阜大学)

※ 参加にはZoomミーティングへの事前の参加登録(→p.4【参加登録】)が必要です。

Zoomミーティング参加方法ガイド

今回のオンラインでの研究発表会は、Zoomミーティングにより開催します。研究発表会のスムーズな進行を実現するために、ご参加の皆様には、以下の点についてご協力くださいますようお願いいたします。

【開催方法の概要】

当日は、単一のZoomミーティングを開催し、そのメインセッション(本会議)及び3つのブレイクアウトルームの計4つの“会場”を使用します。

▶ Zoomミーティングの「メインセッション」で、ワークショップ、開会式・閉会式を開きます。

▶ そのミーティングの各「ブレイクアウトルーム」で、A, B, C各セッションを開きます。

(※ 「メインセッション」と「Aセッション」等は異なるものです。)

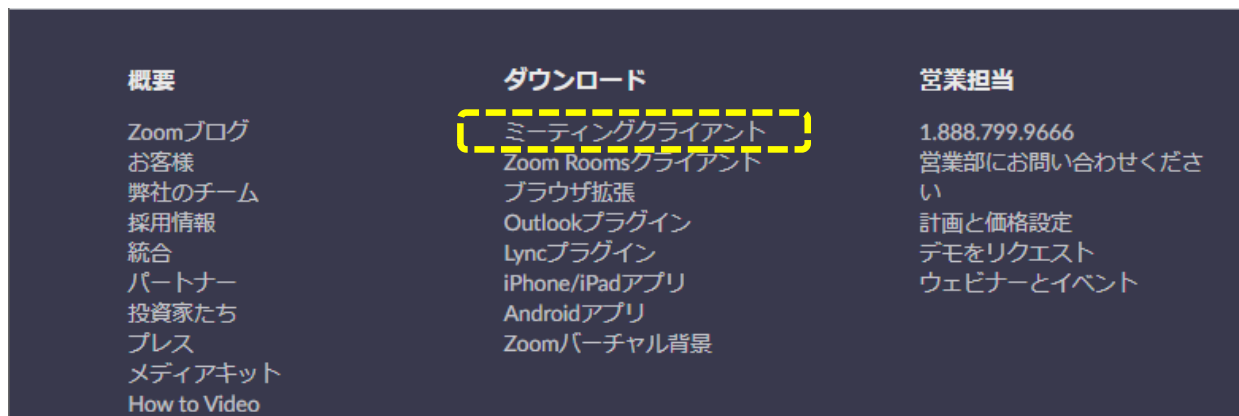
【事前準備】

Zoomのサインアップ(ユーザー登録)と、アプリケーションのインストールをお願いします。Zoomミーティングに参加するためには、いずれも無料で行うことができます(有料オプションの適用は不要です)。

- Zoomにサインアップするには、Zoomのwebサイト <https://zoom.us/jp-jp/meetings.html> の画面上部にある「サインアップは無料です」をクリックし、指示に従って登録してください。



- Zoomアプリをインストールするには、Zoomのwebサイト <https://zoom.us/jp-jp/meetings.html> の画面最下部にある「ミーティングクライアント」をクリックし、指示に従って操作してください。



■全員必須■

参加者がメインセッションと各ブレイクアウトルーム(セッション)間を自身の操作により移動できる機能は古いバージョンのZoomでは利用できません。既にZoomアプリをインストールされている方も必ず事前に**最新版にアップデート**(2021/5/15現在, ver.5.6.5)しておいてください。

- Zoomアプリを起動しサインイン → 画面右上のプロファイル画像のアイコンをクリック → 「アップデートを確認」 → 指示に従って操作してください。



- Zoomの使用方法については、web上の解説などをご参照ください。
例) https://biz.teachme.jp/blog/what_is_zoom/ <https://zoom-japan.net/manual/pc/>
- 事前にZoomのテストを行いたい方は、次のテスト用ミーティングサイトをご利用ください。
<https://zoom.us/test> (→参加者ウィンドウ, チャットウィンドウ, ミュート, カメラなどをテストできます。)

【参加登録】

今回の研究発表会用のZoomミーティングに参加するには、**事前に参加登録が必要**です。
(なお、既に論文登録または参加登録をされている方々につきましては、実行委員会で登録を行いますので、改めてZoomへの登録を行っていただく必要はありません。)

- 事前に下記URLにアクセスし、本大会用のZoomミーティングへの**参加登録**をお願いします。
<https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZYqcemppjksE9HOYcQ9goaM5X-g4azJx91A>
(→登録完了後、本大会用ミーティング参加のためのURL等が自動発行メールで通知されます。)

【当日の参加方法】

- 当日は、インターネット通信がなるべく高速・安定した環境からご参加ください。
- 可能であれば、WiFi経由ではなく、LANケーブルで有線接続したPCの使用が推奨されます。
- 音声の入出力に関しては、ヘッドセットやイヤホンをご利用いただくか、または、エコーキャンセル機能付きのマイク・スピーカシステムをご利用ください。
↑ハウリングや音声のはね返りを防ぐためです。これらを使用しない場合、ご自身の環境では問題なくても他の参加者に悪影響を及ぼすおそれがありますので、必ずご協力ください。

- 事前に通知された参加用URL(→p.4【参加登録】)をクリック(またはアクセス)することで、Zoomミーティングに参加できます。

- Zoomに参加する際には、表示名を次のように設定してください：

▶ 聴講参加の方： "お名前@ご所属"にしてください(例：小山真紀@岐阜大学)。

▶ 司会の方： お名前の前に、#を付けてください(例：#小山真紀@岐阜大学)。

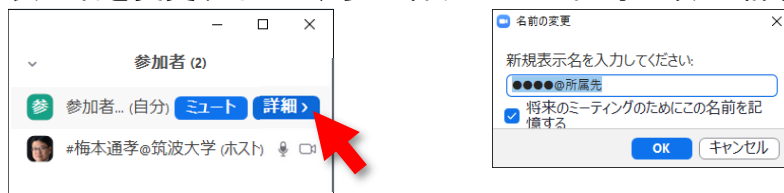
▶ 発表者の方： お名前の前に発表番号を付けて下さい。番号は、アルファベット1文字と数字2桁の計3文字で表示してください(例：A02小山真紀@岐阜大学)。

※ 表示名は、入室してからの変更も可能です。

- Zoomに参加後、PCの場合はZoom画面下部のメニューバーのチャットアイコンと参加者アイコンをクリックいただくと、参加者リストとチャットが表示されます。



- 表示名を変更するには、参加者リストのご自身の項で「詳細」→「名前の変更」をクリック。



- 参加されたら、マイクとカメラが正しく設定されているかどうかを確認して下さい(Zoom画面下部メニューバーのマイクアイコンおよびカメラ(ビデオ)アイコンの横の ^ をクリックすると、マイクまたはカメラの設定が確認できます)。



- 発表時には、司会と発表者以外は全員マイクをミュートにして下さい(メニューバーのマイクアイコンをクリックすることでミュートのOn/Offを切り替えられます)。

【メインセッション・ブレイクアウトルーム間の移動方法】

メインセッション(本会議)・ブレイクアウトルーム(セッション)間の移動方法は、次の通りです。

▶メインセッション → ブレイクアウトルーム へ移る:

Zoom画面下部のメニューバーの「ブレイクアウトルーム」アイコンをクリックすると、ブレイクアウトルーム(A~Cの各セッション)のリスト画面が開きますので、任意のセッションの[参加]をクリックしてください。



※ 画面表示幅が狭い場合などには、「ブレイクアウトルーム」のアイコン表示が、「詳細」または「その他機能」などと略記されていることもあります。



▶ブレイクアウトルーム → ブレイクアウトルーム へ移る:

メインセッションからの移動と同様に、メニューバーの「ブレイクアウトルーム」アイコンから操作してください。



▶ブレイクアウトルーム → メインセッション へ戻る:

画面下部右端に表示される「ルームを退出する」ボタンをクリック→「ブレイクアウトルームから退出」をクリックしてください。



(※ 「メインセッション」と「Aセッション」等は異なるものです。)

- 午前中のワークショップ, 12:20~12:55の開会式, 16:45~17:00の閉会式は, Zoomミーティングのメインセッション(本会議)にご参加ください。
13:00~16:40の研究発表会では任意のセッション(ブレイクアウトルーム)にご参加ください。
- 研究発表会のA~C各セッションが開かれる「ブレイクアウトルーム」内においても, Zoomの「メインセッション」でのミーティングと同様に画面共有やチャットなどの機能が利用できます。

【発表時の画面共有の手順】

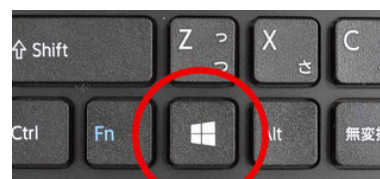
この手順に従わなければいけないわけではありませんが、次のような操作によって、比較的スムーズ・確実にPowerPoint等のスライドショー画面を共有することができます。

(操作の流れ: 先にスライドショーを開始してから、その画面をZoomで共有対象として選択します。)

0) Zoomを起動し、研究発表会用のミーティングにおいて、発表の場となる「メインセッション」(本会議)または「ブレイクアウトルーム」(A～C各セッション)に参加する。

1) PowerPointでスライドショーを実行する(→スライドショーが全画面表示されます)。

2) PCのキーボードにある「Windowsロゴキー」を(物理的に)押す



(→Windowsのスタートメニューとともに、PC画面下部にタスクバーが表示されます)。

3) タスクバーのZoomアイコンにカーソルを合わせ→Zoomミーティングのサムネイルをクリック(→スライドショー画面より手前側に、Zoomの画面が表示されます)。

※このときZoom画面が最小化され小さな画面になっている場合があります。その際は最小化画面の右下の黄緑色矢印のアイコンをクリックしてください)。

4) Zoom画面下部のメニューバー中央の「画面の共有」アイコンをクリック。



5) 画面共有の対象候補の中から、冷静に「PowerPoint スライドショー」画面を選択する。

※意図しない画面が共有されてしまった場合には、Zoom画面上部に表示されるメニューバーの「新しい共有」アイコンをクリックし、画面共有の対象とする画面を選び直してください。



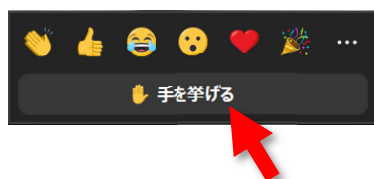
直前の発表が終了に近づいたところで、(司会者からの指名を受けるのに先だって)上記手順の3)まで行っておくと、発表開始がスムーズになります。

- PowerPointを用いて発表する場合には、スライドショー画面(または発表者ツール画面)で右クリック→「ポインター オプション」→「レーザー ポインター」をクリックした上で、スライド上の説明箇所を指し示しながら発表してください。

【質問・コメントの手順】

質問・コメントで発言したい場合には、次の手順でその意思を示した上で、必ず司会者による指名を受けてから発言を始めてください。

- 1) 質問・コメントで発言したい場合には、Zoomメニューバーの「リアクション」アイコンをクリック→「手を挙げる」をクリックし、発言希望の意思を表明してください。



- 2) 司会者から指名されたらマイクのミュートを解除し、発言してください。
- 3) 発言を終了したら、再びマイクをミュートに戻し、「リアクション」→「手を下ろす」をクリックしてください。

以上

一般論文発表会 プログラム

日時 2021年 5月21日(金)12:20～17:00

開会式		【メインセッション】
12:20	開会挨拶	学会長 村尾 修(東北大学)
12:25	2020年度年間優秀論文賞・論文奨励賞表彰式	池田 浩敬(常葉大学)
12:50	Zoom開催における発表要領の説明	小山 真紀(岐阜大学)

	【Aセッション】	【Bセッション】	【Cセッション】
司会	佐藤翔輔(東北大学)	寅屋敷哲也(人と防災未来センター)	大原美保(土木研究所)
13:00	A01	B01	C01
13:10	A02	B02	C02
13:20	A03	B03	C03
13:30	A04	B04	C04
13:40	A05	B05	C05
13:50	A06	B06	C06

休憩

	【Aセッション】	【Bセッション】	【Cセッション】
司会	生田英輔(大阪市立大学)	倉田和己(名古屋大学)	新井伸夫(名古屋大学)
14:10	A07	B07	C07
14:20	A08	B08	C08
14:30	A09	B09	C09
14:40	A10	B10	C10
14:50	A11	B11	C11
15:00	A12	B12	C12
15:10	A13	B13	C13

休憩

	【Aセッション】	【Bセッション】	【Cセッション】
司会	定池祐季(東北大学)	紅谷昇平(兵庫県立大学)	千葉啓広(名古屋大学)
15:30	A14	B14	C14
15:40	A15	B15	C15
15:50	A16	B16	C16
16:00	A17	B17	C17
16:10	A18	B18	C18
16:20	A19	B19	C19
16:30	A20	B20	

※ 時間厳守, 時間配分の目安: 発表5分, 質疑応答5分

閉会式		【メインセッション】
16:45	講評	副会長 田中 聡(常葉大学)
16:55	閉会挨拶	副会長 能島 暢呂(岐阜大学)

梗概集URL http://iss.jp.net/?page_id=81

※ 研究発表会への参加には, Zoomミーティングへの事前の参加登録(→p.4【参加登録】)が必要です。

Aセッション発表論文

	時刻	論文題目	発表者
A01	13:00	南海トラフ地震に対する個人のリスク認知の時系列分析	生田 英輔
A02	13:10	被災後のタイムフェーズ別主観的生活満足度に影響を及ぼす要因分析	小山 真紀
A03	13:20	合成コントロール法を用いた仙台市の災害ケースマネジメントの効果分析	川見 文紀
A04	13:30	災害時における市町村議会議員の活動実態と役割意識に関する考察 －大阪北部地震被災自治体の議員へのアンケート調査から－	杉山 和則
A05	13:40	阪神・淡路大震災以降の防災教育の体系的整理に関する研究 －防災関連5学会の防災教育研究を対象とした書誌学的アプローチ－	鈴木 光
A06	13:50	災害ボランティアの参加人数に影響を与える要因の検討 －1995年から2019年に発生した災害を対象として－	飯塚 明子
	14:00	(休憩)	
A07	14:10	北海道胆振東部地震における災害ボランティア	定池 祐季
A08	14:20	震災伝承の「担い手」育成と連携を目指した研修の試み :宮城県震災伝承活動推進研修の事例	佐藤 翔輔
A09	14:30	発災から25年経過した災害対応の経験・教訓の継承に関する実態分析 －阪神・淡路大震災の被災自治体を対象にして－	秋元 康男
A10	14:40	日本国内における世界遺産を取り巻く地域防災計画の特徴に関する研究	永富 早奈恵
A11	14:50	伊能図に見られる津波災害地名の伝承性と被災リスクについての検証	宇野 宏司
A12	15:00	東日本大震災の震災伝承施設への支払意思額と施設での学習・体験内容の 関連分析	渡邊 勇
A13	15:10	2017年九州北部豪雨と分野横断的な知見の必要性について	佐藤 孝治
	15:20	(休憩)	
A14	15:30	事前復興計画案策定における時限的土地利用検討の成果と課題	金 玟淑 (キム ミンスク)
A15	15:40	借上げ仮設住宅の研究に向けた論点整理	曾我部 哲人
A16	15:50	記憶と歴史のあいだ:震災前をつなぐ「石巻アーカイブ」の模索	高原 耕平
A17	16:00	宇都宮市に関わる在留外国人を対象とした災害に対する行動意識 に関するアンケート調査	近藤 伸也
A18	16:10	中学生による津波避難行動に焦点を当てた探求学習のアウトプットの分析 :気仙沼市立鹿折中学校の事例	新家 杏奈
A19	16:20	中古住宅購入がもたらす地震災害による資産及び死傷リスク に関するライフタイム評価	河上 裕亮
A20	16:30	災害による停電が窃盗犯罪に与える影響	松川 杏寧

Bセッション発表論文

	時刻	論文題目	発表者
B01	13:00	「一日前プロジェクト」体験談の読了による防災意識の変容に関する一考察	北川 夏樹
B02	13:10	災害関連情報の分類のあり方に関する考察 : COVID-19下での災害時避難に関するWebコンテンツを事例として	千葉 洋平
B03	13:20	リスク・コミュニケーション・ワークショップへの参加関連要因の基礎的分析	藤本 慎也
B04	13:30	実務者の参画による生活再建支援業務を支援する クラウドGIS型アプリケーションの開発	折橋 祐希
B05	13:40	災害対策本部でのマネジメント業務を対象とした担当意識に関する分析	藤原 宏之
B06	13:50	中核市自治体における住民の避難意向に関する調査 その2 ～南海トラフ臨時情報について	倉田 和己
	14:00	(休憩)	
B07	14:10	中小企業のBCP策定促進に係る課題の考察 ～策定率の変化とその理由から～	久保 俊一郎
B08	14:20	中小企業向け事業継続力簡易チェック表の作成	丸谷 浩明
B09	14:30	スモールビジネス向け簡易BCP行動計画シートに関する研究	市古 太郎
B10	14:40	事業者の水害対策の効果に対する認識の現状と課題 ～水害の事前対策の促進に向けて～	清水 智
B11	14:50	近畿圏の上場企業における南海トラフ地震に備えた 戦略的な事前対策の実態	寅屋敷 哲也
B12	15:00	新型コロナウイルス感染症流行に対する近畿圏の大企業の対応実態	紅谷 昇平
B13	15:10	COVID-19初動期の都道府県の対策本部設置状況の特徴	越山 健治
	15:20	(休憩)	
B14	15:30	コロナ禍における静岡県ふじのくにに防災士養成講座のオンライン実施	湯瀬 裕昭
B15	15:40	中核市自治体における住民の避難意向に関する調査 その1 ～河川氾濫における避難について	穴井 英之
B16	15:50	消防団の持続可能性の向上に関する研究 ー消防団員へのアンケート調査を通じてー	松下 港平
B17	16:00	日本における避難所管理課題と避難所空間配置問題に関する研究	有吉 恭子
B18	16:10	三重県南部における遊漁船業者の事業継続に向けた意識調査	小池 則満
B19	16:20	インクルージョン・マネージャーに特徴的なコンピテンシーの考察 ～越境・連結・参画・協働の視点からの整理	辻岡 綾
B20	16:30	当事者参加の受け身でない個別避難計画に向けた基礎的考察	末廣 香澄

Cセッション発表論文

	時刻	論文題目	発表者
C01	13:00	道路インフラ復旧優先順位判断支援の定性的評価手法の一提案	山崎 暢
C02	13:10	市町村境界を越えた3次緊急輸送道路の接続に向けた取組み	千葉 啓広
C03	13:20	道路啓開を担う地場の建設会社の災害対応能力の検討	新井 伸夫
C04	13:30	2021年2月の福島県沖の地震の強震動分析	鈴木 崇伸
C05	13:40	ALOS-2画像を用いた2021年2月福島県沖地震の被害抽出と現地確認	山崎 文雄
C06	13:50	地震動分布のモード分解とランダムフォレストに基づく予測モデル	高橋 幸宏
	14:00	(休憩)	
C07	14:10	「住まい」をテーマとした構成要素の構造化と災害による変化を表現する試み	荒木 裕子
C08	14:20	2016年熊本地震における益城町の罹災証明データに基づく全壊建物に占める層破壊建物の割合についての考察	河辺 賢
C09	14:30	夜間発生地震に対する人体損傷度関数の適合性並びに応用拡張性の検討	小林 純平
C10	14:40	地震火災時におけるリアルタイム避難誘導情報伝達のためのプロトタイプシステムの開発	鈴木 雄太
C11	14:50	津市消防本部救急活動記録を用いた救急搬送実態評価 2020年4月新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言前後に着目して	志垣 智子
C12	15:00	GISを用いたコンテキストを含む津波避難行動のデータベース化 ー岩手県大船渡市綾里地区・陸前高田市小友地区での事例ー	池田 浩敬
C13	15:10	地方自治体の建設関連部局での水害対応ヒヤリ・ハット事例の分析	大原 美保
	15:20	(休憩)	
C14	15:30	常時微動による吾妻小富士火口縁の振動特性の分析	山田 雅行
C15	15:40	2011年紀伊半島大水害の経験を踏まえた公共土木施設災害復旧における現場対応の課題についてー建設部長経験者へのアンケート調査ー	太田 和良
C16	15:50	群衆シミュレーションを適用したペDESTリアンデッキ上の避難誘導方策の評価	糺谷 幸嗣
C17	16:00	横浜市の地域防災拠点を対象としたマルチハザード評価 ー避難者数に着目した基礎的研究ー	落合 努
C18	16:10	マルチハザードを想定した農作物被害のリアルタイム推計について	崔 青林
C19	16:20	火山の噴火事象系統図・状態遷移図に期待すること	南沢 修

謝 辞

米子市 総務部防災安全課 三木正徳様 藤谷祐治様 田中崇詞様 足立翔太様
鳥取県 危機管理局危機管理政策課 原 耕平様
危機対策・情報課 木山正一様
原子力安全対策課 木本達也様
公益財団法人とっとりコンベンションビューロー 村上祐樹様
鳥取大学工学部社会システム土木系学科 小野祐輔様 浅井秀子様 土屋 哲様
セコム山陰株式会社 中谷典正様
米子ワシントンホテルプラザ 様
ANAクラウンプラザホテル米子 様
総合印刷出版株式会社 様
株式会社米吾 様
株式会社チロル 様

2020/2021年度地域安全学会春季研究発表大会(米子) の開催に関しましては、上記の地元の機関・皆様にご協力いただき、多大なるご尽力をいただきました。ここに記して深謝申し上げます。

第48回(2021年度) 地域安全学会研究発表会(春季) ブックレット プログラムとオンライン参加マニュアル

企画・編集 地域安全学会春季研究発表大会実行委員会
写真提供 公益財団法人とっとりコンベンションビューロー
制作・著作 一般社団法人 地域安全学会



米子城跡(画像提供:とっとりコンベンションビューロー)